

【区政会議でのご意見を反映した事例】

港区役所では、日頃 区民の方からお寄せいただく声や、区政会議でのご意見を踏まえ、関係部署との連携や情報共有、また見直しや改善、新たな取組みを進めています。

区政会議でのご意見

防災に興味の無い人に向けて、駅前などで定期的に「今、地震が起こったら〇〇中学校に逃げて下さい」と訴える方が効果があると思う。

区役所回答（3月9日）

港区では、地域が主催する防災訓練・学習会への参加を促すため、今年度より区内 Osaka Metro の3 駅（弁天町駅・朝潮橋駅・大阪港駅）の構内に「港区役所ホームページ地域の防災活動（学習会等）予定」にリンクする QR コードを掲載したポスターを掲出したところです。

また、ご指摘のとおり、より多くの方に情報が届くよう、人が集まる場所への啓発ポスターの掲示等についても、いただいたご意見を参考にしながら、周知・啓発の充実に努めてまいります。指定緊急避難場所や指定避難所につきましては、発災時にいる場所により避難する場所が異なるため、アプリ上で防災マップや避難する場所までのルートを確認することができる「大阪防災アプリ」の紹介記事を、現在のポスターの内容に加え、周知、啓発してまいりたいと考えています。

★その後の対応

区内に約 50 か所ある広報板に掲出しておりました 区制 100 周年のステッカーに代えて、南海トラフ巨大地震に関する啓発と、大阪防災アプリに関する情報を掲載したステッカーに貼り換えました。



**南海トラフ巨大地震が発生すると港区にも津波がきます
日頃から津波避難ビルを確認しておきましょう**

If a major earthquake occurs, a tsunami is expected here. Evacuate to the 3rd floor or above in a secure building.

防災情報はこちらから

大阪防災アプリ

Disaster information is available here

Osaka Disaster Prevention app

国際防災目標 SDGs 11 安全な都市づくりを推進しよう



港区役所
Minato Ward Office

区政会議でのご意見

港区の魅力とは？ 一体どこに訪れたら良い？ 海遊館のみ？ どの店？

区役所回答（3月9日）

住む街・港区としての魅力は、身近な場所に公園が多く、道路が整備されていること。これは、戦災と高潮からの復興として長きにわたり区内のほぼ全域で取り組まれた区画整理事業によるものです。

訪れる街としては、やはり天保山エリア（海遊館、天保山大観覧車など）に代表される大阪屈指の観光地が注目を集めていますが、他にも歴史のある商店街、海や川を身近に感じられる渡船、年間を通して数々のイベントが繰り広げられる 大阪ベイタワー（アトリウム）や八幡屋公園（中央体育館）なども港区らしい魅力あるスポットですし、他にもまだまだ多くの魅力ある施設やお店が挙げられるでしょう。港区の隠れた魅力を発掘、または新たに生み出しながら、区の内外に発信する「みなトクモン」の取組みにも、ぜひご注目ください。

★その後の対応

広報みなと4月号に「春の弁天町を歩こう♪」と題し、エリアの魅力や見どころを紹介しまち歩きをおススメする記事を掲載いたしました。

また、「みなトクモン」の関連では、同5月号から港区ならではの製品・商品やそれらを支える人の魅力を紹介するコラム「＃キラリみなと」の連載を開始し、5月号、6月号では「みなトクモン」の認定商品を取り上げました。次号以降にもぜひご期待ください！

#キラリみなと
Vo.1

港区の特徴ある製品や商品、そしてそれを支える人々の魅力に迫ります。



ばあちゃんコロッケ
店主 近藤由香利さん
前列中央に近藤由香利さん、後列左から娘さん、息子さん、妹さん

家族で守る、やさしい「繁栄商店街」の味。
繁栄商店街の一角にある〈ばあちゃんコロッケ〉。店主・近藤由香利さんが考案した『南市岡瓦トンカツ』は、「半分に切ったトンカツ用の肉が瓦に見えた」というひらめきから生まれました。尻無川沿いに並ぶ瓦屋にちなんで命名したトンカツは、やわらかい豚肉をカラッと揚げた一品です。由香利さんの生家は、同じ商店街にある老舗の寝具店。幼い頃から店を手伝い、商店街の活気を見て育ちました。昔は八百屋さんや魚屋さんが何軒もあった。年末なんて、人で埋め尽くされるほどでしたよ。しかし、後継者不足などの影響で、商店街は徐々に活気を失っていきます。その状況をなんとかしたいと、亡き母の味を再現したコロッケ店を2017年にオープン。今では一人暮らしや共働き世帯の食卓を支える「街の台所」として欠かせない存在になっていきます。気軽に買えるコロッケは子どもたちにも人気で、「一人でお使いに来てくれたり、大人になって買いに来てくれたり。成長が見られてうれしいです」と目を細めます。「今は足が悪くて口出し担当ですが(笑)、お店は娘や息子、妹が手伝ってくれています」という由香利さん。『南市岡瓦トンカツ』には、もう一度商店街を盛り上げたいという想いがたっぷり込められています。



みなトクモン
南市岡瓦トンカツ

ばあちゃんコロッケ
●南市岡3-3-24
☎6585-7696



※営業時間や休業日等は店舗インスタグラムをご確認ください

5月号 ばあちゃんコロッケ
南市岡瓦トンカツ

#キラリみなと
Vo.2

港区の特徴ある製品や商品、そしてそれを支える人々の魅力に迫ります。



SAKULA美容室
オーナー 田口美保子さん
5月に行われた入社式で撮影した、オーナー・田口さんとスタッフの皆さん。

ボディソープに、地元を想う気持ちを込めて。
磯路に店舗を構える〈SAKULA美容室〉。オーナーの田口さんがスタッフとともに開発したオリジナルボディソープが、みなトクモンに認定されています。その特徴は、生分解性が高いこと。排水後は微生物によって分解され、限りなく自然に近い状態へと還っていきます。「港区はやっぱり海のまちなので。お肌にやさしいのはもちろん、海をなるべく汚さない、地球にもやさしいものを作りたいと思いました」と田口さん。海とともに暮らす港区だからこそ生まれた、環境にも配慮したボディソープです。香りにもこだわり、天然のアロマをふんだんに使用。スタッフやお客さんの声を取り入れながら、何度も試行錯誤を重ねました。そうして完成したのは、甘酸っぱさの中にも、ホッと落ち着く深みのある香り。区の花「桜」のように、明るくしあわせな気持ちにしてくれます。お店でも使用しており、「良い香りやね」とお客さんから声をかけられることも多いそうです。港区で生まれ育ち、約30年にわたってお店を営んできた田口さん。区民まつりや天保山まつりにも、みなトクモンのボディソープを出品しています。「せっかく地元でお店をしているので、たくさんの人に知ってもらえたらうれしいです」と話すその言葉からは、地域への愛着が伝わってきます。



みなトクモン
SAKULA 天然アロマ
ボディーソープ

SAKULA美容室
●磯路2-3-14
☎6571-8133



※営業時間や休業日等は店舗インスタグラムをご確認ください

6月号 SAKULA 美容室
天然アロマボディソープ

春の 弁天町を 歩こう♪



弁天町は、JR大阪環状線と大阪メトロ中央線が交差する交通の要衝として、ビジネスパーソンや観光客が日々行き交う活気あふれるエリアです。大阪・関西万博を契機に、JR弁天町駅がリニューアルされるなど鮮やかに生まれ変わってから、はや1年。ベイエリアの玄関口としてさらなる飛躍が期待される弁天町周辺に改めて注目してみました。

“まち歩き”は、心身のリフレッシュや健康づくりにもおすすめです。のんびりと春の弁天町を散策してみても、いかがでしょうか！

少し足を延ばせば・・・

安治川トンネルは、1944年に完成した全長約80メートルの日本初の沈埋トンネル。川の底を歩いて渡れるのが大きな魅力。階段またはエレベーターで地下へ下っていく造りは、まるで冒険のはじまりのよう。歩行者と自転車専用のため、通勤・通学はもちろん、散策の寄り道にもおすすめです。



5 安治川トンネル



1 市岡新田会所跡

弁天町の名は、古くからこの地に祀られてきた弁財天(弁才天)に由来します。江戸時代、市岡新田会所に弁財天が安置されたことを起源とし、海や川に近いこの地域の繁栄と安全を祈るシンボルとして親しまれてきました。波除公園の石碑や、弁天東公園の西側にある祠(ほこら)は、今も街のアイデンティティを象徴しています。



6 安治川水門

日本初のアーチ型防潮水門として1970年に誕生した安治川水門。台風による高潮や津波から街を守る壮大な構造は、まるで未来のゲートのように圧巻です。悠々と流れる安治川の景色を楽しみながら、歴史と技術の融合を感じてください。



2 弁財天祠



7 ベンてんひろば

「ベンてんひろば」は、JR弁天町新駅舎の開業に合わせてオープンし、万博会期中は多彩なイベントの実施で街を盛り上げてくれました。万博閉幕後、一時休止していましたが、先月リニューアルオープン。「集まる・つながる場」として気軽にご利用いただけます。



3 OSAKA BAY TOWER

弁天町のランドマークといえば「OSAKA BAY TOWER」。ホテル、ショッピング施設、温泉、スーパーマーケットなどの施設が揃っています。2階のアトリウムは、吹き抜けの開放感が心地よい憩いのスポット。光が差し込む広々空間で、買い物の合間にひと息ついたり、こどもと一緒に遊んだり、待ち合わせにも便利です。

イベント情報▶



8 さんじゃ三社神社

磯路中央公園の東側に位置し、地元住民から「三社さん」と親しまれている三社神社。石畳の参道と緑豊かな木々が織りなす穏やかな空間が、心を落ち着かせてくれます。拝殿前には、空に向かって咆哮(ほうこう)するようなユニークな狛犬も見られます。



9 繁栄商店街

繁栄商店街は、日常のお買い物はもちろん、まち歩きも楽しめる、地域に根ざした商店街。商店街内には健脚の守り神として親しまれている韋駄天(いだてん)像が佇んでいます。足をなでるとお金とご縁が生まれるとか生まれないとか・・・



2024年4月に完成した「港区土地区画整理記念・交流会館」は、多世代交流の拠点として設計され、ホールや多目的ラウンジもあります。区民センターではイベントや講演会などが開催され、子どもからお年寄りまでが気軽に集える施設。4階港図書館内の「区画整理記念スペース」では、まちの歴史を振り返る展示も楽しめます。

港区民センターホームページ▶



4 港区土地区画整理記念・交流会館

港区がものづくりのまちだをご存知ですか？

港区は、大阪湾に面した恵まれた立地を活かし、明治時代から工業地帯として発展してきた歴史があります。特に弁天町エリアには、現在も多くの町工場があり、ものづくりのまちとしての歴史を継承しながら、地域の経済や産業を支えています。区役所や大阪メトロ弁天町駅で「町工場マップ」を配布しています。 弁天町町工場マップ▶





地元の中学生が考えた観光コース① とても楽しい日本の文化を知ろう！

日本の食や文化体験ができる、港中学校の
生徒によるおすすめコースです。



所要時間：約5～6時間

費用の目安：1人あたり 約1万円

出発：天保山客船ターミナル

大阪港の近くにある中学生が、クルーズ船の乗客・スタッフの方に大阪市港区を楽しんでもらおうと「おすすめコース」を考えました。詳しい場所や予約については、リンク先で確認・お問い合わせください。

約20分

〔移動〕 ◎大阪シティバス 大阪駅またはなんば行き

乗車：天保山ハーバービレッジ→ 下車：市岡

目的地(1)：赤丸食堂

地元の人に人気の和食や日本風にアレンジした洋食・丼などがリーズナブルに食べられる町の食堂です。

(所要時間) 30～60分 (予算) 1,100円～



約20分

〔移動〕 ◎徒歩

目的地(2)：飴細工体験「飴笑」

約300年前から続く日本の伝統工芸「飴細工」を体験できます。日時や参加費は、右記のQRコードからご確認ください。(不定期開催・要予約)



約10分

〔移動〕 ◎徒歩

目的地(3)：温浴施設「空庭温泉-OSAKA BAY TOWER-」

レンタル浴衣を着て、日本の温泉や伝統的な遊びを体験できる施設です。フотスポット多数！

(所要時間) 約60分～ (予算) 1人約5,000円



約20分

〔移動〕 ◎電車(大阪メトロ中央線)

乗車：弁天町駅→下車：大阪港駅
大阪港駅から徒歩5分

到着：天保山客船ターミナル

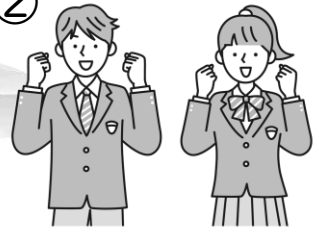




地元の中学生が考えた観光コース②

ゆったりenjoyツアー

はしゃぐのが苦手な人も楽しめる、
港中学校の生徒によるおすすめコースです。



所要時間：約6～7時間

費用の目安：1人あたり 約2万円

出発：天保山客船ターミナル

約3分



〔移動〕 ◎徒歩

目的地(1)：天保山アニパ

ウサギや犬・猫・モルモットとふれあえる動物園です。爬虫類のコーナーも人気！オプションでエサやりをすることもできます。

(所要時間) 30～60分 (予算) 1,100円～/人

※価格は令和8年4月1日時点のものです



約20分



〔移動〕 ◎電車(大阪Metro中央線)

乗車：大阪港駅→下車：弁天町駅 徒歩3分

目的地(2)：「空庭温泉 OSAKA BAY TOWER」

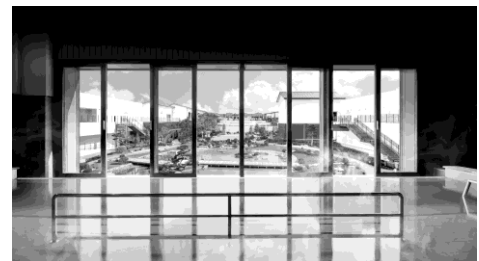
可愛い館内着を着て、日本の温泉や伝統的な遊びを体験できる施設です。フотスポット多数！

(所要時間) 約90分～ (予算) 1人約5,000円

約3分



〔移動〕 ◎徒歩



目的地(3)：「アートホテル大阪ベイタワー」レストラン

ホテル内のビュッフェレストランや割烹料理店では、素晴らしい景色を楽しめます！ (予算) 1人約5,000円～(所要時間) 約60分～



ホテル近隣の大阪ベイタワーイースト3階には、お好み焼きや寿司などを、リーズナブルに楽しめるお店もあります。



割烹「みなと」

裏面に続く

お腹いっぱいになったら、大阪Metro
弁天町駅から大阪港駅に戻ろう！

大阪港へようこそ！この街を楽しんでください

大阪メトロ 弁天町駅

約20分



〔移動〕 ◎電車（大阪メトロ中央線）

乗車：弁天町駅→下車：大阪港駅

大阪港駅から徒歩7分

目的地（4）：和太鼓体験（大阪文化館・天保山）

大阪文化館・天保山の中にある「TEMPO HARBOR THEATER」内で和太鼓体験ができます。他にも、和楽器や日本文化を感じるショーがあります！

（所要時間）50分 ★要予約

（予算）大人10,000円／こども5,000円



約3分



〔移動〕 ◎徒歩

目的地（5）：駄菓子ショップ「恵屋」

日本の食文化である「駄菓子」を色とりどりに売っているお店です。くじ引きで買うお菓子もあります。日本のお土産にどうぞ！

（所要時間）約20分～（予算）1人約1,000円



「駄菓子（だがし）」とは、江戸時代（約160年前）から続く、庶民向けに作られた安いお菓子のことです。主にこどもの小遣いで買える10円～数十円程度の価格帯で、アメやもち菓子・ラムネ・スナック菓子など種類が豊富。今も世代を超えて愛されています！



和太鼓ショーと同じ建物にある「お菓子ミュージアム天保山」でも、全国の駄菓子が買えます。遊びコーナーもありますよ！

約3分



〔移動〕 ◎徒歩

到着：天保山客船ターミナル



Enjoy!
港区



地元の中学生が考えた観光コース③ プロポーズ大作戦！

カップルで思い出を作る、築港中学校の生徒によるおすすめコースです。



所要時間：約3時間

費用の目安：1人あたり 約2,000円

出発：天保山客船ターミナル

約10分



〔移動〕◎徒歩

目的地(1)：大阪赤レンガ倉庫 (GLION MUSEUM)

1923年に建設された赤レンガづくりの倉庫をリノベーションし、世界中の代表的なクラシックカー、およそ80台を展示。ステーキハウスやフレンチレストランも併設されています。

(所要時間)60分(予算)1,300円～

約5分



〔移動〕◎徒歩

目的地(2)：和菓子店「静月」

創業60年以上、港区で親しまれている和菓子店。テイクアウトのみで、名物のみたらし団子や季節に合わせたフルーツ大福などが安くておいしい！

約10分



〔移動〕◎徒歩



目的地(3)：マーメイド像 (サンセット広場)

デンマークのコペンハーゲン港と大阪港の文化交流の印として、大阪市に寄贈された「マーメイド像」の前でプロポーズをすると、一生の思い出の地に……。

約5分



到着：天保山客船ターミナル



手をつないで歩くコースです。お幸せに！

